

# 狭山市立柏原小学校 ICT 授業実践例

## 1 ジャンル

小学校1年生

生活

C1 発表や話し合い

児童生徒

## 2 概要

夏の自然と関わったり自然を観察する活動を行ったりすることで、その特徴に気付くことができるようにする。そして最後に自分との関わりを振り返り、気付いたことや楽しかったことを交流する活動を通して、これからも身近な自然で楽しく遊ぼうとすることができるようにする。

## 単元(題材)名

なつがやってきた

## 単元(題材)目標

夏の自然と関わる活動を通して、身近な自然の違いや特徴を見付け、身近な自然の様子や自然を使った遊びの面白さに気付くとともに、身近な自然を取り入れて自分の生活を楽しくしようとするようにする。

## 活用したICT機器、アプリケーション等

児童用タブレット、SKYメニュークラウド、写真、書画カメラ

## 本時のめあて

なつのおそびしようかいかいをしよう

## 写真・記録



## 本時の展開の概要

これまでの記録カードや活動場面の写真を見て、夏の遊びの中で気づいたことや楽しかったことを発表する。

## ICT機器の活用でねらった効果

分かりやすく紹介する。伝えたいことが良く伝わるようにする。

## 児童生徒の様子(成果や課題)

まだタブレットを使った期間が短かったため、資料を数多く撮りためておくことはできなかった。そのため、書画カメラで報告をする児童が多かった。しかし、今回、友達の発表を聞くことで写真で知らせることの良さを理解することができた。今後の秋や冬の紹介の会では、さらに効果的に使用させたい。外での活動が多いので、タブレットの扱いが今後の課題である。

狭山市立柏原小学校 名前: